



## 知ってましたか？ 静岡県は 全国有数の花の生産県です。

静岡県は、多彩で高品質な全国屈指の花の生産県です。  
一年をとおして花を楽しめる名所や施設、花に関わる人たちも豊富です。  
小中学生のみなさんには、静岡県の花のことを知って、日頃の生活の中で  
もっと花に親しんでいただくことを願っています。  
ぜひこの機会に静岡県の花を「買って」、「贈って」、「飾って」ください。

### 静岡県の花の産出額は全国で何番目でしょうか？

花の県別産出額でみると、

静岡県は、**全国4位!** (2019年調べ)  
産出額は、164億円で全国の5%に当たります。

静岡県では、温暖な気候と豊かな自然を生かし、多くの農産物が生産されています。花をはじめ、お茶やみかん、温室メロンなど、全国に誇る品目が数多くあります。

花の県別産出額	順位	県名	産出額(億円)	全国シェア(%)
	1	愛知	545	16.7
	2	千葉	174	5.3
	3	福岡	168	5.1
	4	静岡	164	5.0
	5	埼玉	152	4.7
		全国	3264	100.0

出典：生産農業所得統計(農林水産省) ※データは2019年

### 静岡県の花の中で特に産出額が多い花は？

静岡県の花の中で **ガーベラ、バラ、切枝、観葉植物、キク** 等が全国で上位を占めています。



ガーベラ

全国有数の花の産地でもある静岡県の中で、ガーベラは代表的な品目のひとつです。産出額は日本一、2018年の全国の出荷量でも日本一となっています。ところで毎年4月18日が「ガーベラの日」だと知っていましたか？日本で初めてガーベラの新品種が誕生した日ということ、「よいはな(418)」と語呂を合わせたことが由来となっているそうです。



バラ

産出額は、愛知県に次いで全国第2位(2019年データ)。一輪咲きやスプレー咲き、花色の異なる様々な品種が栽培されています。県内の生産者の努力によって数多くのオリジナル品種が生み出されているのです。県内各地には伊豆の河津バガテル公園やアカオハーブ&ローズガーデン、修善寺虹の郷、富士市中央公園や島田市バラの丘公園など、バラ園が充実しています。



キク

産出額は、愛知、沖縄、福岡、鹿児島、長崎に次いで全国第6位ですが、キクは静岡県の切花の中で最も産出額が多い品目です。1本に1輪のみを残して咲かせる輪ギク、多数のかわいらしい花を咲かせるスプレーギクなどがあります。仏花やフラワーアレンジ、一般家庭用など、用途に合わせて利用されています。



### 静岡県の花の生産

キク	バラ	ガーベラ	カーネーション	切枝	トルコギキョウ	カスミソウ
フリージア	ホオズキ	スイートピー	切花ユリ	切花洋らん	マーガレット	キンギョソウ
ハナショウブ	観葉植物	鉢物洋らん	サボテン	鉢物	花壇苗	芝

### 花の豆知識 Q&A

**Q** なぜ、母の日にカーネーションを贈るの？

**A** 5月の第2日曜日の「母の日」に、アメリカのある少女が亡き母親の愛情を思い出し白いカーネーションを捧げたことがはじまりと言われています。日本にも「母の日」には感謝の気持ちとしてカーネーションなどの花を贈る習慣が伝わりました。「母の日」に贈る赤いカーネーションには、「母への愛」という花言葉があります。



**Q** バラにはなぜトゲがあるの？

**A** いろいろな理由がありますが、1つは、草食動物に食べられないためです。トゲの代表といわれるサボテンと同様に、バラのトゲも草食動物から身を守るために発達したと考えられています。また、バラには枝先が長く、自立することができない品種があるため、トゲをフックのように使って他の木を這い登るために発達したという説もあります。



参考：「バラと小さなガーデンづくり」<https://ivy-rose-love.com/thorns/> より